

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年11月9日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長洲町役場	代表者名	長洲町長 中逸博光
担当者部署	まちづくり課	連絡先電話番号	0968-78-3239
担当者役職	主事	担当者氏名	坂田真一
住所	869-0198 熊本県長洲町大字長洲2766番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	喜多 耕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	2日目は、これまでにほぼGISを操作したことがない一般職員向けの研修でしたが、事前の打ち合わせが入念にできたことで、職員の理解度にあった研修ができたと思います。またテキストや、研修に使ったスライドデータもご提供いただき、今回の研修だけでなくそれらの資料を活用して理解を深めていけることも職員の知識醸成につながると感じております。また今回は2人に1台でパソコンの操作研修を行っていただきましたが、研修が終わってから現在データ整備中ですが操作の練習をしたいので自分のPCにもインストールしてほしいという職員も出てきており、職員の意識向上につながったと感じました。
アドバイザーへの要望事項	今回の研修だけでなく、職員に向けた継続的な統合型GISの知識習得及び活用方法に関する研修支援やご助言いただければ幸いです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月5日	9時00分	12時00分	20	160
3-2. 派遣場所	会場名	長洲町役場庁舎		最寄駅	長洲駅
	所在地	熊本県玉名郡長洲町大字長洲2766番地		最寄駅からの交通手段	徒歩10分(公用車による送迎可能)
	派遣形態	講演(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	長洲町役場職員	39人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	職員による情報リテラシーの向上及びGIS上の各種データを活用した職員の政策立案力の醸成。	
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	「GISとは何か」、「GISでできること」、本町の統合型GISの開発ソフトである「QGISの操作方法の習得」、「印刷の基本操作」等を学ぶことで、GISの理解を深め、事業提案を行う際に統合型GISのデータを活用した根拠づけができるようになることです。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	2日目は、一般職員向けに、人数の関係で二人に1台のパソコンを操作しながら、研修を実施しました。研修の内容としては、QGISの起動方法、GISとは、GISでできること、GISの基本操作方法、プロジェクトファイルの取扱い方、印刷の基本操作に関してご説明いただきました。2日目についてはこれまでGIS自体を操作したことがない職員が大半でしたので、基本的な操作方法や活用イメージに重点を置いてご説明いただきました。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	統合型GISの概要の理解及び操作方法について講師の方よりわかりやすくご説明いただき、知識が深まったと思います。また、構築中ではありますが、実際の長洲町のデータを活用することで、職員の一人ひとりが身近にある業務に結び付け活用方法を検討するなど、GIS活用における職員の意識の向上が図ることができました。研修中の講師からお話がありましたが、役場業務の約8割は何かしらの位置情報と関連しているというお話があったことで、各職員が自分事として統合型GISをとらえる良い機会になったと感じました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容(具体的にご記入下さい)	今年度構築している統合型GISに関しては来年度以降も様々なデータを搭載していく予定としており、併せて一部データをオープンデータ化していくことも検討しています。このため、今回、業務都合等で研修に参加できなかった職員や、来年度以降の新入職員向けに定期的に今回のような研修を行っていく必要があると感じました。また、オープンデータ化に伴うデータの取扱い方、ルール策定などセキュリティ面での職員の意識醸成を図っていくことが今後の課題であると思います。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。別紙に分析結果を添付いたします。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	職員が統合型GISのデータを活用し、根拠に基づいた政策立案ができるようになる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

